

きくち市社協だより



CONTENTS

知ってみよう!ボランティア	P2~3
ボランティア体験	P4
地区社協の紹介	P5
親子ふれあい旅行/きくちゃん体操リーダー養成研修	
子育てサポートセンター講習会、交流会	P6
ボランティアありがとう/寄付・香典返しお礼	P7
共同募金のお知らせ/サロンボランティア講習会の案内/	
災害ボランティアセンター設置訓練参加者募集/読者の声/	
クイズ社協	P8

～ボランティア体験～

つどいの広場をはじめ、社協の各支所で実施しました (P4 に関連記事)

知ってみよう!「ボランティア」

近年、活発になっているボランティア。菊池市でも、多くの方々が活動されています。福祉活動や災害復興支援活動に目が行きがちですが、様々な活動があり、その分野も多岐にわたります。ボランティアは、私たちが豊かな生活を送っていくのに「人と人、人と社会の架け橋」となる役割があり、重要なものとなっています。ボランティアについて考えてみませんか?

ボランティアって?

ボランティアの語源は、ラテン語の「ボランタス (Voluntas):自由意志」、フランス語の「ボランティ (Volunte): 喜びの精神」、英語の「ボランティア (Volunteer): 志願兵」からきています。日本では、自分の意志で自発的に行う社会参加活動のことをさしています。

ボランティア活動の種類

- ①身近な地域でできる活動…地域での交流会、見守り活動、子育て支援 など
- ②福祉施設、病院等での活動…利用者との交流、訪問活動、イベントの手伝い など
- ③自然保護・環境保全の活動…自然を守る活動、リサイクル活動、清掃活動 など
- ④特技・技術・資格・趣味などを活かした活動…指導や支援、手話、点字、音訳 など
- ⑤国際的な活動…通訳・翻訳、外国人に日本語を教える活動 など
- ⑥災害ボランティア活動…災害があったとき、被災された方々への各種支援



募金や寄付、あいさつをすることも、ボランティアの一つです。
出来ること、身近なことからボランティア活動に取り組んでみませんか?

ボランティアのことは

ボランティアセンター

ボランティアセンターでは、ボランティア活動に必要な連絡調整等を行い、「ボランティアを必要とする人や団体」と「ボランティアをしたい人や団体」とをつないでいます。現在は、36 団体と62名のボランティアの皆さんが、ボランティアセンターに登録されています。(平成 27 年 6 月 24 日現在) ボランティアについて、お気軽にご相談ください。



その他に、このような活動も行っています。

- ボランティアの養成・研修
- 福祉教育活動への支援
- 福祉体験教育への協力
- ボランティア体験事業の実施
- ボランティア協力校指定助成事業

社協のホームページ及び  フェイスブックで、ボランティア情報発信中!

“楽しい”と感じてもらえる、それが“喜び”

40年ぶりに本格的に触れた音楽。2年ほど前にバンドを結成し、バンド活動を始めました。福祉関係者の仲間との出会いをきっかけに、ボランティア活動も始めました。“生”でバンドの演奏を聴く機会が少なくなっている中で、私たちのハワイアンを聴いて、「懐かしい」、「楽しい」と感じていただき喜んでいただける、それがうれしくて、「今後も続けていきたい」という気持ちが沸いてきます。“喜び”が私たちの原動力です。



〔H2Q（エイチツーキュー）〕

地域のイベントや福祉施設で、ハワイアン楽曲の演奏をされている



〔スポーツボランティア まごころ〕

スポーツイベントをはじめ各種イベント、病院や福祉施設への支援を行っている

利用者の“ありがとう”に感動

熊本国体のサポートをしたところより、活動を活発にしてきました。患者さんや利用者さんとの交流を通じて、私たちの訪問を楽しみにされている方々が増えており、ある難病の患者さんの、一生懸命お礼を伝えようとする姿には心打たれました。喜ばれると、私たちも“やる気”と“楽しみ”が出てきます。ボランティアをすることにより、私たちが「力をわけてもらっている」ように感じます。

新しいボランティアの形で 地域ボランティアに取り組もう!!

- ごみ出し、灯油運び、灯油入れ、庭の草むしり、室内の模様替え、趣味・娯楽の相手
- 調理、掃除、洗濯、買い物
- 通院等の外出同行

このような、高齢者等の日常生活にお困りの方（利用会員）へ援助活動を行いたい方（協力会員）を派遣するという住民参加型の「有償ボランティアサービス（※）」が日本全国に広まりつつあります。

菊池市でも、準備が進められています。お元気な皆さん、是非登録して地域ボランティア活動に組みましょう。

※「有償ボランティア」とは、活動の対価をポイントやお金で支払うボランティア活動です。受ける人も気兼ねなく頼めるボランティア活動を継続していくためのシステムです。労働の対価とは違い安い価格に設定してあります。

ボランティア体験(ワークキャンプ)

7月27日～8月6日、福祉施設等での体験活動を通して、「福祉」や「ボランティア活動」について関心や意欲を深めてもらうことを目的に実施しました。

小学生12名・中学生34名・高校生19名の計65名が、社協の各支所にて体験していただきました。ふれあいサロン、通所介護事業所「ななしろ」・「輝」、つどいの広場「ひだまり」・「ひなたぼっこ」・「あいあい」に加え、今回は「ふれあいデイ・語らいの場（公民館等での活動、地域の方々が主催）」も体験できるようにし、地域福祉に触れる機会を設けました。今回の体験で感じたことを、今後の生活や活動へより一層つなげていてもらいたいものです。



【体験を終えて】

●イメージがしにくかったからこそ、「ふれあいデイ」を選んでみました。公民館での活動は楽しく、楽しみながらボランティアをすることができ、参加者の方々の楽しそうな姿や笑顔がとても素敵で、ボランティアのやりがいを感じました。社会福祉の活動は、やりがいが大きいように感じました。これから、社会や福祉についても勉強し、地域に貢献できるようになりたいと思います。
(菊池高3年)

●私は子どもが大好きで、今は看護師を目指しているけど、前は保育士にあこがれていました。今回の体験を通して、改めて保育士の大変さ、難しさを知りました。
(菊池高3年)

●将来こんな仕事もいいなと思いました。大変なこともあったけど、「ありがとう」「助かったよ」「楽しかった」などと言われたときは、とてもうれしくて頑張ってた良かったと思いました。
(七城中3年)

●認知症の学習をしていて、それが活かせたのでとても良かったと思います。一度、福祉体験をしていたので、今回は積極的に利用者さんと話をするのができ、うれしかったです。私は、将来、看護師か医療関係の仕事につきたいと思っています。自分に向いているのかと心配していたんですが、「きつくても、やりがいのある仕事に向いているな」と思い、自信ができました。
(七城中3年)

●子どもたちが、1年でとても大きくなっていたのでびっくり。小さい子どもとのふれあい方を改めて見直すことができました。来年も参加して、もっともっとふれあいたいです。
(菊池北中2年)

●友だちといつも話しているときの話し方では、利用者さんに通じなかったのが、「利用者の方に分かりやすい話し方」というのを心がけて話をしました。笑顔で話すと、自分もうれしく気持ち持が良かったです。
(泗水小6年)

～こんにちは!地区社協です～

今回は、隈府西部地区社会福祉協議会の紹介です。隈府西部地区社協の活動等について、会長の三牧博之さんに話を伺いました。

Q. どのような活動に取り組んでいますか？

A. 少子高齢化や住民の意識の変化が進む中、地域の方々が「**楽しく安心して暮らせる社会づくり**」を目指して、心を込めて活動に取り組んでいます。「いきいきサロン」や「温泉デイサービス」といった高齢者の方々が楽しめる活動、「隈府小6年生を送る会」については隈府東部地区社協と合同で開催しています。

Q. 活動の成果はどうでしょうか？

A. 一定の成果は出ているが、地区社協の認知度はそんなに高くはないと感じています。改善のためにも、実情に応じた活動に取り組んでいかなければならないと考えています。見守り活動として、これまでは「一人暮らし高齢者への見舞い」を行っていましたが、必要性・有効性を考え、今年度から「**命のボタン**」に取り組むことにしました。一人暮らし高齢者だけでなく、地域の方々を見守る活動として期待しています。

Q. 今後の活動について、どのように考えていますか？

A. 地区社協の力がもっと発揮できるような体制を整えるため、役員研修などを通じて充実させていきたいと思っています。また、様々な活動が継続し「**地域の方々がお互いに助け合う意識**」を持てるよう、地区社協の役員、地域の方々と力を合わせて、活動していきたいと思っています。



「命のボタン」について説明を受ける様子(理事会)

～隈府西部地区社会福祉協議会～



隈府西部地区社協
会長 三牧博之さん

発 足：平成5年4月1日

規 模：行政区14区

(横町、北原、立石、中町、下町、切明、迎町、中央通、栄町、袈裟尾、玉祥寺、遊蛇口、稗方、堀切)

世帯数・人口：1,833世帯 4,542人

高齢化率：31.6%

(平成27年4月1日現在)

～命のボタンとは～

隈府西部地区社協で取り組むようになった「命のボタン」とは、緊急時に必要な情報（かかりつけの病院や緊急時の連絡先等）を記入した用紙をケースに入れ、冷蔵庫に保管しておき、万が一に備える事業です。救急や災害等の緊急時に、救急隊員や駆けつけた方に、いち早く情報を知らせることが出来ます。一人暮らしの高齢者や障がいのある方以外にも希望者は増えており、「地域で安心して暮らせる取り組み」として、取り組まれる地区が増えてきています。

【お問い合わせ】 菊池市役所 福祉課 ☎ 25-7213



冷蔵庫で保管と決めていれば、情報確認がよりスムーズ出来る

～親子ふれあい旅行～

8月4日に、親子ふれあい旅行(ひとり親家庭支援事業)を開催しました。今年は、トロッコ列車の旅を企画。ゆっくり列車に揺られ、絶景ポイントでは、大人も子どもも大興奮!また阿蘇ファームランドでは、暑さに負けず、子どもたちは元気に遊び、阿蘇を満喫しました。

参加者からも「子どもの笑顔が、嬉しかったです。」「久々に子どもと2人でふれあう事ができ、大満足でした。」「知らない子ばかりでしたが、すぐ一緒に遊べて、楽しく過ごしました。」等の声をいただき、親子で良い夏の思い出となったようです。

楽しかったよ!
トロッコ列車の旅



この事業は、赤い羽根共同募金の配分を受け、実施しています。

～きくちゃん体操リーダー養成研修～

多くの地域で、取り組まれている要介護予防体操の「きくちゃん体操」。体操を正しく理解し、地域リーダーとして実践・推進に努めていただく人材の養成を目的に開講しています。地域サロンのお世話役の方や民生委員さん、一般の方など、受講されている方はさまざまですが、現在 30 名の受講生が、熱心に楽しく学んでおられます。

受講生のみなさん、修了日まで「きくちゃん体操」をがんばりましょう!



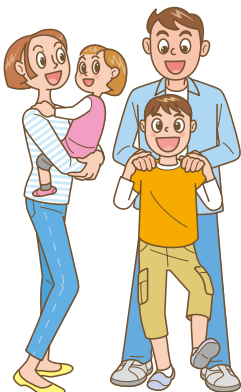
～「きくちゃん体操」出前講座やってます!～

「きくちゃん体操」を体験したい方は、社協に申込みすれば、職員が地域の公民館や集会所に出向きます。グループなどで、ご活用ください。

子育てサポートセンター

～講習会を実施～

7月11日に、会員登録のための講習会を開催しました。事業内容の説明後、「子どもの心身の発達と養育」、「子どもの病気とケガ」についての講習を受けていただきました。子育てをお手伝いしたい人(協力会員)、手助けしてほしい人(依頼会員)、または両方できる人(両方会員)、新たに12名が会員となりました。子育てサポートセンターは、みんなで、地域の中で、子育てを支え合う仕組みです。今後も、安心して子育てができるよう、サポートしていきます。



～交流会を実施～

8月2日に、会員同士の親睦を深めるため、交流会を開催しました。タイケンスポーツクラブ北熊本 代表 来海明彦さんを招き、親子で楽しめる「カラダを使った遊び」を教えていただきました。今回の交流会には、たくさんのパパにも参加していただき、パパもママも、子どもたちも笑顔いっぱい、楽しんでいました。



楽しい時間は、あっという間。とても盛り上がりました。

ボランティアありがとう

菊池老人福祉センター

○菊池市老人クラブ連合会菊池支部

…除草作業

菊池ふれあいサロン

○國生文弥…オカリナ演奏

ふれあいサロン夏祭り

○H2Q(エイチツーキュー)…バンド演奏

○宮本徳弘(Miノリック)…マジックの披露

○若藤会…日舞の披露

○十八夜会…日舞の披露

一般寄付

(平成27年6月1日～平成27年7月31日)

菊池市社会福祉協議会にご寄付をいただきました。皆様の善意に心より感謝申し上げます。菊池市の福祉事業に有効に使わせていただきます。(受付順、敬称略)

6月受付分

行政区

寄付者名

内容

野間口

司観光開発(株)
つかさ菊池店

菓子

林原

清泉保育園 園児

花束、フラワー
アレンジメント

甲佐町

七城中学校2年生

花の苗

前川

前川公園募金塔

金一封

7月受付分

行政区

寄付者名

内容

北原

自遊亭

金一封

前川

前川公園募金塔

金一封

香典返し

(平成27年6月1日～平成27年7月31日)

菊池市社会福祉協議会にご寄付をいただきました。心より感謝申し上げます。故人及びご親族のお気持ちに副い、菊池市の福祉事業に有効に使わせていただきます。(受付順/菊池・七城・旭志・泗水)敬称略

6月受付分

行政区

寄付者名

続柄 故人名

年齢

乙森北 中尾 有幸 亡母 藤枝
村田 川口キヌヨ 亡母 美穂

94 95



花の苗を植えていただきました
(七城中学校)



きれいな花をありがとう
(清泉保育園)

立町	池邊 昭幸	亡妻 ツルミ	83	行政区	7月受付分	続柄 故人名	年齢
西正観寺	松金 節子	亡母 下田ミヤコ	93	行政区	寄付者名	続柄 故人名	年齢
高野瀬	頼本 勝俊	亡母 トミエ	90	行政区	中山 敬徳	亡妻 カツヨ	85
戸豊水	中村千枝美	亡夫 親雄	66	行政区	後藤 實子	亡子 厚子	54
中央通	上島ミヨ子	亡夫 精一	83	行政区	清水 謙吾	亡妻 英子	57
栄町	植田 信幸	亡母 頼子	92	行政区	坪井 徹	亡妻 美代子	66
伊野	赤星順一郎	亡母 トミ子	94	行政区	吉開八千子	亡夫 国光	86
神鶴	木原 義幸	亡子 由紀子	62	行政区	北原 永田紀伊子	亡夫 勝栄	83
中原	橘 光男	亡姉 今村エイ子	90	行政区	小川 義隆	亡妻 ミチコ	93
西正観寺	大津喜美恵	亡母 マサコ	96	行政区	杉谷 和範	亡母 紀代子	78
下長田	山下 幸一	亡母 ヤスヨ	96	行政区	石原シゲ子	亡夫 國博	80
上町	隅倉 昭二	亡母 テル	90	行政区	東原 中野 一光	亡母 サカエ	102
七城田中	野田 應輔	亡妻 文子	89	行政区	築地 辻 悦郎	亡父 安一郎	90
上水次	岩津 春生	亡母 涼子	95	行政区	長野 田中 広徳	亡母 逸子	77
小原	隈部テル子	亡夫 勇喜	70	行政区	立石 上村 嘉克	亡母 チエコ	89
高永	三池 順子	亡夫 秀幸	64	行政区	上長田 小川 勝也	亡妻 美智子	69
小川	水上 富雄	亡母 シズエ	89	行政区	上町 木村 新弥	亡妻 スエ	75
伊坂	西本キクエ	亡夫 義一	86	行政区	山崎 緒方 研成	亡父 晩成	99
湯舟	谷田 恭一	亡母 イツコ	90	行政区	羽根木 穴見 雪江	亡夫 次人	89
伊萩	大塚 良臣	亡母 フジ子	88	行政区	辺田 永田 弘敏	亡子 大輔	30
妻越	中村 寿彦	亡母 サワ子	86	行政区	高田 出口 龍生	亡母 ツギエ	96
永出分	右田 國雄	亡弟 隆則	76	行政区	林原 守井 幸彦	亡母 サチ子	87
富出分	中村 岩雄	亡妻 ヨシ子	84	行政区	打越 高森 郁子	亡夫 文之	90
南住吉	中尾 國廣	亡子 康広	51	行政区	九の峰 瀧内 廣利	亡妻 ヨネコ	80
福本一	中山 誠	亡母 カツヨ	91	行政区	小原 斉藤 公代	亡父 之房	85
田島一	古市 淑子	亡子 堅作	41	行政区	妻越 高宗 英一	亡母 マサ子	98
竹の下	若山 範寿	亡父 卓夫	79	行政区	永 荒木 隆博	亡母 大村利加子	94
永	荒木 文代	亡夫 紘	74	行政区	井戸方 岩下 武春	亡母 モモエ	94
上住吉	坂本サダ子	亡夫 敏光	87	行政区	三万田 坂本 幸代	亡夫 貴美廣	71
				行政区	日置 美文	亡母 睦子	94



10月から赤い羽根共同募金運動が始まります!!

みなさんの「あたたかいキモチ」で集まった募金の約70%は、私たちの住んでいる菊池市での活動に使われます。

本年度もご協力よろしくお願いいたします。

昨年度、募金配分を受け菊池市内で活動されました詳細内容につきましては、10月の全戸配付チラシにて改めて、ご報告させていただきます。

●運動期間：平成27年10月1日～12月31日

**妖怪ウォッチと一緒に
赤い羽根共同募金を盛り上げます。**



©L5/YWP・TX

サロンボランティア講習会のご案内 —地域の絆づくり推進事業共同事業—

今年度3回目の講習会を開催します。楽しく、レクリエーションや体操を学びませんか？

●日 時：平成27年9月29日(火)

午後1時30分～午後3時30分

●場 所：菊池老人福祉センター 大広間

●参加費：無料(お茶等は各自ご用意ください)

※別途で入浴される場合、有料

●用意する物：

①タオル

(首にかけられる縦長のもの)

②うちわ

(持ち手のある普通のタイプ)



災害ボランティアセンター設置訓練 ～参加者募集～

災害復興の大きなチカラとなるボランティア。その受け皿となるのが災害ボランティアセンターです。受付から一連の流れを、シュミレーションします。一度、体験してみませんか？

●日 時：平成27年9月26日(土)

午後1時～午後3時30分

●場 所：菊池市社協 旭志支所(旭志老人憩の家)

※地域福祉塾2日目の講義・演習として実施します。

●申込み：9月24日(木)までにご連絡下さい



【お申し込み・お問い合わせ】

本 所:25-5000 七城支所:25-5010 旭志支所:37-3708 泗水支所:38-5382

読者の声

- 恵まれた環境、恵まれた身体に感謝して、自分に出来るボランティア活動や地域の活動にも積極的に取り組んでいきたい(Mさん13歳)

クイズ社協

回答していただいた方の中から、抽選で5名の方に1,000円分の図書カードをプレゼントします。



新しいボランティアの形として、全国的に広がってきている活動はいったいなんでしょう。

〇〇ボランティア

応募方法

ハガキにクイズの答えと、住所・氏名・年齢をご記入の上、菊池市社協「クイズ社協」係までお寄せください。社協だよりの感想やご意見などもぜひお聞かせください。

締め切り

平成27年9月30日(水) 当日消印有効

※当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます

前号の答えは「宮本 武夫」でした。
たくさんのご応募ありがとうございました。

ヒントは今号のどこかにあるよ!

